

【佳作】

留学資金形成制度

～グローバル人材を育成しよう～

麗澤大学 経済学部

蟹瀬 彩華

〃

柵山 祐輔

〃

鈴木 亜美

〃

堀田 翔平

(要旨)

近年、グローバル化の進展により英語が必須となり、日本全体として英語力の向上が喫緊の課題となっている。そのような状況下、学生時代に海外に留学し、生の英語に触れることはその有効な対策になる。しかし、留学費用が高額なため、学費の嵩む大学時代に家計を圧迫してしまうという現状がある。こうした現状認識のもと、当論文では学生がより海外留学に行きやすい環境を整えるべく、留学特化型の非課税による資金積立制度である「留学資金形成制度」を提案する。

幼少期より留学資金を積立て、学費の嵩む大学生時代に多額の留学費用が発生するのを避けるようにする制度だ。試算では、毎月6千円～1万円程度で半年～1年程度の留学資金を積立てられ、非課税により数万円単位の節税効果があるという結果も得られた。これにより経済的な理由により留学を断念する学生を減らすことができ、親子ともに留学に対する意識が高まるという効果も期待できる。